

沖縄県立美咲特別支援学校学校給食配送業務委託に関する仕様書

沖縄県立美咲特別支援学校の給食配送業務委託の仕様は、次のとおりとする。

(総 則)

- 1 沖縄県立美咲特別支援学校本校(以下「本校」という。)で調理した給食を沖縄県立美咲特別支援学校総合教育センター分教室(以下「センター分教室」という。)への配送及び回収等の業務を行うものとする。
- 2 学校給食は、原則として休業日を除く月曜日から金曜日までの週5日とするが、学校行事等による変更についてはその都度本校の指示に従うものとする。
- 3 給食配送及び回収等の業務に関しては、常に本校(必要に応じセンター分教室の教頭及び給食担当職員)と協議し、確認を得ること。
- 4 学校給食は適温で提供すること。
- 5 その他の疑義については絶えず、学校長の確認を得るものとする。
- 6 給食時間及び配送・回収の時間については、次のとおりとする。ただし、センター分教室及び本校が催す行事等における給食時間の変更については、その都度本校との両者協議のうえ取り決める。

(1) 配送時間	自	午前 11 時 30 分	本校発
	至	午後 11 時 50 分	センター分教室着
(2) 給食時間	自	午後 12 時 30 分	～ 至 午後 1 時 05 分
(3) 回収時間	自	午後 1 時 20 分	センター分教室発
	至	午後 1 時 40 分	本校着
- 7 学校給食衛生管理基準第3(6)により給食時間の30分前までに検食が行えるよう配送すること。

(衛生・安全管理)

衛生・安全管理に関する事項は、次のとおりとする。

- 1 給食配送に関しては衛生保安に努めること。
- 2 主な衛生管理については、学校給食衛生管理基準(別紙1)に従うこと。
- 3 従業員の日々の健康管理及び定期健康診断を年1回以上、検便(赤痢・サルモネラ・O-157)を毎月2回以上、ノロウイルス検便検査を10月～3月の期間で月1回以上実施し、その検査結果を本校に報告すると共に、衛生安全上の異常者の就労を禁止すること。
- 4 「学校給食衛生管理基準」(平成21年文部科学省告示第64号)に基づいて記録した「学校給食従事者健康観察記録票」を提出すること。

(業務の従事制限)

乙は、従事者が次の各号のいずれかの場合に該当するときは、業務に従事させてはならない。

- 1 本人若しくは同居人が下痢、発熱、腹痛又は嘔吐をしている場合
- 2 本人若しくは同居人が感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律でい

う感染者、または無症状病原体保有者である場合

3 化膿性疾患が手指や顔にある場合

(配送)

配送に関する事項は、次のとおりとする。

1 調理済の給食を指定する場所へ配送する際には、安全、衛生管理に留意すること。荷受け後の配送については責任を持ち、保管及び配送中の食材のダメージについては補償するものとする。

2 給食の受渡しの際は、必ず調理従事職員の確認を得ること。

3 運転車輛は小型保冷車を使用し、清掃・消毒等を行って常に清潔にすること。運搬等には食事・食器等が異物により汚染されないように対策を講じること。

※自賠償、任意保険、車輛リース料、燃料費、維持費、衛生管理費（手袋・ビニール袋等）込みとすること。

4 契約締結後速やかに運転士を指定し、（又は変更時）に本校へ書面（別紙3）により届け出ること。

5 4月1日から5日の期間に配送経路、受け渡し場所等の確認を行うこと。

6 本校及びセンター分教室間の所定の書類等の配送も行うこと。

7 喫食数（令和8年度予定：一日あたり）

児童生徒食数 45食

職員食数 5食

合計 50食

8 給食期間（令和8年度予定）

1学期 4／8 ～ 7／17

2学期 9／1 ～ 12／25

3学期 1／6 ～ 3／19

9 給食配送予定日数（令和8年度予定）

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	16	18	21	13	19	21	19	19	18	18	13	195

※ 休校等に伴い、授業実施月や日数を変更する場合がある。

※ 年間おおむね200日程度。

※ 長期休業期間・土曜日・日曜日・祝祭日・振替休日等を除いた日数。

※ 学校行事等により変更がある場合はその都度本校の指示に従うものとする。

※ 本校、センター分教室の休校日及び給食のない日は配送業務はない。

(事故発生時の処置及び事故処理)

配送従事者は配送業務中に万一、交通事故その他の緊急事態が発生したときは、直ちに受託者の管理責任者に連絡し、管理責任者は本校の栄養士に指示を仰ぎ、適切な措置を講じるとともに、センター分教室の教頭及び給食担当者に状況の報告をしなければならない。（別紙2）